

2022年 第37回日本クラブユースサッカー選手権 U-15

滋賀県大会 実施要項

1. 主催 滋賀県クラブユースサッカー連盟
2. 主管 滋賀県クラブユースサッカー連盟 (U-15)
3. 日程 2022年4月9日・10日・16日・23日・24日・29日・30日・5月3日・4日・5日・7日・8日
4. 会場 ビックレイク、水ロススポーツの森人工芝、甲南ハートヘルス、希望ヶ丘、伊香立、J-FREE PARK
5. 大会責任者 西島健介 (滋賀県クラブユースサッカー連盟理事長)
6. 大会担当 各参加チーム
7. 参加チーム 滋賀県連盟加入申請済み登録チーム
8. 出場資格 (公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録し、尚且つ滋賀県クラブユース連盟に3月15日に加盟登録を行い、関西クラブユースサッカー連盟に4月9日までに加盟登録を行えるチームであること。
 - (1) 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - (2) 2009年4月2日以降の出生者を対象とする。
 - (3) 出場チームは、日本サッカー協会第3種加盟登録選手11名以上でチーム構成されていること。
 - (4) 出場チームは同一下部組織第4種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第4種登録選手のまま出場を認める。また同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場を認める。
 - (5) 予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。
9. 競技規則 日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2021/2022」による。
※主審/4審はアディショナルタイムを表示すること。
10. 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。
 - (1) 競技のフィールド
天然芝・人工芝を優先とする。
 - (2) 大会試合球：滋賀県クラブユース連盟にて用意したボールを使用する。
 - (3) 競技者の数
 - ①競技者の数：11名
 - ②交代要員の数：9名
 - ③交代を行うことが出来る数：9名(再出場は不可)※ベンチの選手は同色のビブス等を着用する。
 - (4) 棄権
キックオフ時に選手が11名に満たないチームは棄権とみなす。棄権のあった場合スコアは0-5の負けとする。いかなる理由も認められない。
 - (5) 試合の中断・延期

豪雨や雷など、悪天候によって試合が行えない場合は主審と大会責任者、両チーム責任者との話し合いの元、日程を再調整する。

試合が中断の場合は、順延とする。

中断により、試合が消化出来なかった場合は、上記と同じく日程を再調整する。

(6) チームスタッフ

メンバー表へ記載した登録監督1名、登録コーチ4名の5名以内のみベンチ入り可能

(7) テクニカルエリア：設置する

戦術的指示を行えるのはテクニカルエリア内から1人とする。

(8) 予選リーグ及び決勝トーナメント

去年度の新人戦の結果からシードチーム8を各リーグに振り分け

2021年参加の24チームを5~6チーム×4ブロックに分けリーグ戦を行い、

各組4位のチームの16チームは決勝トーナメントへ進出する。

(9) 試合時間

グループリーグは、(30 - 5 - 30)としPK戦は行わない。

決勝トーナメントは(35 - 10 - 35)、同点の場合はPK戦(5名)とする。

準決勝からは(35 - 10 - 35)で行い、勝敗が決まらない場合は、延長戦(10 - 10)を行う。

延長戦で決着の付かない場合はPK戦(5名)とする。

※試合進行上両ベンチへの挨拶は行わず、終了後に相手選手との握手は今年度に限り禁止とします

(10) 順位決定(グループリーグ)

①勝ち点 ②得失差 ③総得点 ④直接対戦結果 ⑤抽選 の順で決定する。

(11) 競技者の用具

①ユニフォーム

- ・正の他に副として異なる色のユニフォームを用意すること。(GKを含む)
- ・背番号は大会エントリー時の番号を正・副ともに一致させ使用する。
- ・ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号をつけなければならない。
- ・スパッツ・アンダーシャツはユニフォームと同色のものを使用し、多少の濃淡は問わない。
- ・競技者が使用するテーピングの色は問わない。
- ・ユニフォームの色・選手番号の大会エントリー以降の変更は認めない。
ただし、GKが負傷などで交代した場合はフィールドプレイヤーが試合で使用していない色のユニフォームでの出場は認める。使用していないユニフォームが対戦相手のユニフォームと重複した場合は交代したGKのユニフォームの着用を認める。
- ・その他詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に準じる。

(12) 審判員

①主審・副審

(a)グループリーグ

主審、副審とも各チーム割り当てとし、主審は資格をもった大人(高校生以上)とする。

副審は選手可とする。ただしレクチャーされた選手である事。

(b)トーナメント1回戦・

主審、副審とも各チーム割り当てとし、主審、副審は資格をもった大人（高校生以上）とする。

(c)準々決勝

主審は協会で行い、副審は各チーム割り当てとし、副審は資格をもった大人（高校生以上）とする

(c)決勝、3位決定戦・準決勝は主審、副審を協会が行う

②4 審

(a)グループリーグ・決勝トーナメントともに各チーム割り当てとし、資格をもった大人（高校生以上）とする

(b)最終日の4チームには公式記録記入をお願いするときがある

(c) マッチミーティング

第一試合は開始60分前までに、第二試合はハーフタイム時に行う。

登録選手一覧表、メンバー表(2部)、申し送り事項の提出、ユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。チームベンチは会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチを試合日程の左側に表記されているチームベンチとし、対戦チームを右側とする。

※メンバーチェックは原則キックオフ5分前に担当審判主導により行う。

1.1. 登録

選手登録は大会事務局から送られた指定のエントリー用紙に選手登録したものを使用する。

大会初日に提出した登録用紙に記載された選手名及び背番号は必ず一致させるものとし、途中からの背番号の変更は認めない。

登録用紙提出後、試合開始までの時間に、ケガなど特別な理由により登録したメンバーが当該試合への出場が不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することができる。

万一違反のあった場合、該当チーム監督は原則2試合の退席処分となります。

それ以上の処罰については大会規律委員会により決定する。

大会規律委員会のメンバーは滋賀県クラブユース連盟 理事長、滋賀県サッカー協会 3種委員長、クラブユース事務局長を加えたメンバーで構成する。

1.2. 懲罰

①大会期間中、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。

②退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。

③警告の累積はトーナメント1回戦までとし、トーナメント1回戦で退場処分を受けた選手は準々決勝に出場できない。それ以上の処罰については大会規律委員会により決定する。

④本大会と「日本クラブユースサッカー選手権(U-15)関西大会」は同一競技会とみなし、本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は「日本クラブユースサッカー選手権(U-15)関西大会」において順次消化する。また、それに該当しない出場停止処分については直近の公式戦にて消化する。

1.3. 設置

本大会中、必要に応じてウェルフェアオフィサーを設置する。

1.4. 傷害保険

チームの責任において、参加者全員が傷害保険に加入すること。

大会期間中の負傷及び疾病に対して、主催側はその責を負わない。
また物損等の場合も同様とする。

15. 表彰
- ① 優勝、準優勝、3位チームに表彰状を授与する。
 - ② 優勝チーム、準優勝チームにトロフィーを授与する。
 - ③ 1位～4位までに「第37回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)関西大会」の出場権を与える。
16. 参加費
- 30,000円 振込にてお支払いをお願いします。(振込期限：2022年3月25日(金))
振込先 滋賀銀行 志賀町支店 普通 349318 滋賀県クラブジュニアユースサッカー連盟
17. 運営
- ・ビッグレイク・水ロスポートの森グラウンドは、ゴールの設置は第一試合の両チーム、片づけは最終試合の両チームが行ってください。
テントや机などの必要な準備は第二試合目のチームが行う。
水口会場では最終試合の両チームが自販機横のゴミなどの確認を行ってください。
 - ・伊香立グラウンドについては第1試合と第2試合のチームが準備を行い、片づけは最終試合の両チームで行う。
 - ・ラインズマンフラッグは各担当チームが必ず持参すること。
 - ・ボールは参加チームが責任をもって会場に持参してください。
 - ・トーナメント1回戦の敗者チーム8チームは 関西大会の滋賀運営担当として協力し
準々決勝の敗者4チームは 8月に行われるインターシティカップの運営担当として協力をするものとする。
 - ・試合結果は最終試合右側のチーム責任者が 運営担当：芥川 まで連絡する。
18. その他
- 試合会場でチーム責任者はゴミの後始末を責任もってすること。
駐車場所や応援場所など運営担当の指示に従い、責任者はチーム関係者・保護者に伝達すること。
19. 新型コロナウイルス感染対策
- ・健康チェックシート
選手・スタッフ・審判員は、健康チェックシートを試合当日持参する。本部への提出は不要。
健康チェックシートには、試合当日より2週間前からの体温の記入が必要です。健康チェックシートは、大会参加者が未成年の場合は、チェックシートの下部に保護者による確認欄への記入が必要となります。
健康チェックシートの保管は、試合が終了し、帰宅後1ヶ月間厳正な管理のもと各チームでお願いします。
 - ・観戦者（保護者等）
グラウンド（施設・敷地・フェンス）の外からの観戦が基本となります。会場毎に異なりますが、本部やチームベンチと逆側が観戦場所となることもあります。観戦場所については、会

場責任者の指示に従ってください。観戦の際には、ソーシャルディスタンスを確保し、マスク着用をお願いします。声援についても、大きな声での声援はお控えください。

- ・ベンチや荷物置き場

可能な範囲で広めに設定する。可能であれば、ベンチのテントを2つにしたり、建物の影等を利用し、各チームが持ち込んだテントの使用することも可能とする。荷物置き場も同様に、可能な限り広く設定する。可能であれば、試合終了後にベンチやテントの消毒をする

- ・マスクの着用

原則として試合中とアップ中以外はマスク着用する。但し、試合中であってもベンチに座る選手および指導者、スタッフはマスクを着用する。試合中にチームスタッフがコートに向かってコーチングを行うときは、マスクを外しても良いが、ベンチ（テント内）での指示をするときは、マスクを着用する。

- ・試合前後のセレモニー等

試合前後のセレモニーや礼、握手は行わない。メンバーチェック時にトスを行い、メンバーチェック終了後にコートへ入り、試合開始する。

- ・円陣、ハイタッチ等 円陣や得点時のハイタッチ等の身体接触による喜びの表現は控える

- ・飲水等で使用するボトルについては、各選手が自分の専用のボトルを使用する。ボトルを他の選手と共有することはしない。

- ・感染症発生時の対応

保険所等⇔感染対策責任者（各チーム）⇔感染対策責任者（本大会責任者・滋賀県3種委員会）⇔滋賀FA（公的保健機関への報告⇒PCR検査⇒濃厚接触者確定のための周囲への感染拡大状況の情報収集、関係書類の提出等の対応⇒関係者の隔離対策等）

- ・参加再開時期の期間決定等

医療機関からのその後の対応の指示を最優先する。その情報から、チームとしての対応を西島へ連絡⇒3種役員会・クラブユース連盟役員で審議し、滋賀県FAに報告し、指示を受けてその後の措置について各方面へ連絡を入れる